

言葉の使い方、伝わり方。

松伏町立松伏第一中学校
中村 咲空
一年

生きていく上で人と関わることは避けられ
ません。今までも、これかとも、沢山の人と
関わりながら生きていかなくてもはいけません。
私はまだ十二年しか生きていませんが、その
中で人とのコミュニケーションの取り方は本
当に難しいと感じています。

言葉の使い方、相手の捉え方、その場の空
気やタイミング、だれに対して話しているの
かなど、考え出したらきりが無い程考えなく
てはなりません。私は見た目で怒っている

か、にぐまわっていると思われている事がよく
あります。なので自分から話しかけたりを心
がけていきますが以前、席が近くなり仲良くな
った子に帰りに会って

「Aちゃん、また明日ね。」

と、声をかけた事がありました。その子も私
に気づき

「また明日ね。」

と、返してくれて、私はうれしくてウキウキ
しながら帰宅しました。そして次の日の朝、

帰りにAちゃんと一緒に帰っていったBちゃんに話しかけられ、こう言われましました。

「Cさんさあ、なんでAちゃんにだけ声かけたの？ 感じ悪くない？ うちも同じクラスなんだけど。」

「え？」

言葉がうまく出ませんでした。私は昨日、仲良くなっ、た子に声をかけて、

「友達出来た。仲良くなれた。良かった。」

と、ウキウキしながら昨日は家に帰ったはず

2

なのに。私は私なりに新しい友達を作るために一生けん命話しかけたし、がん張って勇気を出したただけなのに。心臓がバクバクして痛い。私がした行動で、腹を立てている子がいたなんて。私は頭の中が真っ白になりました。人と関わろうと努力した事でこんな嫌な気持ちになるなんて、想定外だ。たかいです。

小さいころは親も友達も知らない人にも同じように何も気にせず話しかけ、たまたま寄った公園で名前も知らない子と仲良くなっ、て

走り回^ったりしていたのに、それが段々^々と出
来なくなる。怖い、難しい。それでも私たち
は一人では生きていけません。コミュニケー
ションを取るのが上手い人も苦手な人も、上
手でも傷付けたたり傷付くこともあるし、苦手
でも相手によ^って変わることもある。干^っりキ
ラ輝いて見える人だ^って辛い時もあるし、報
われな^いと思^っていたことがようやく実を結
ぶ事もある。人と関わる事は考えなき^がいけ
ない事はばかりであきらめなくなるけれど、自
分の言葉の使い方や伝わり方次第で相手を喜
ばせる事も出来る。話す相手やその周り、空
気、考えたらキリがないけど、思いやりを持
^って接して、間違えたら謝る。そのくり返し
で信頼が生まれ、いくものだと思います。
私はこれから、今までしてきた経験を活か
して、どのタイミングで声をかけたらいいの
か、どう声をかけたらいいかなど、よく考え
て、人と関わ^っていきたいと思います。